

受理番号

FAX: 0246-38-8322 電話: 0246-38-7173 メール: atorie@tarachineiwaki.org

上記の記載内容に相違ありません
年 月 日 保護者署名(自筆) 捺印 



[主催団体について]

オルト・デイ・ソーニ: イタリア語で「夢を育む小さな畑」を意味する当協会は、イタリア在住の日本人と日本を愛するイタリア人によって2011年にミラノで設立されました。多くのチェルノブイリの子どもたちを転地保養に引き続けてきたイタリアが実証した「1ヶ月の転地保養の効果」に習い、福島原発事故による放射能の影響を多く受ける子どもたちを対象に、約1ヶ月の転地保養を実施。2012年よりこれまで延べ136名の子どもたちを招待してきました。

いわき放射能市民測定室 たらちね: 東京電力福島第一原子力発電所の事故を受け、被災地の母親たちが家族と子どもの命を守るため、安全な食材を求めて放射能測定を始めたことをきっかけに2011年11月に開設されました。食材以外にも生活環境や人体の全身放射能測定、尿中セシウム測定を行うほか、甲状腺検診、血液検査、こころのケアも含めた健康相談なども実施するクリニックを運営し、子どもたちへの無料医療支援も実施。また、放射性物質の潜在的影響を学んだり、疾病予防のための勉強会の開催、子ども向け転地保養の相談所も運営しています。

[転地保養の目的]

- * 豊かな食と自然環境に恵まれたイタリアで、子どもたちが放射能を気にすることなく思いきり遊び、笑い、食べ、体内の放射能を排出し、心身の免疫力と抵抗力を向上させるよう支援すること
- * 異国での国際交流を通じ、子どもたちの視野を広げ、人間的な成長の促進を支援すること

[転地保養プログラム]

「カーサ・オルト -イタリアのみんなの家」をテーマにした約1ヶ月間の集団共同生活です。海岸に隣接する『休暇の家』(ミラノ市の所有・運営)でイタリア人の小学生たちと寝食を共にし、仲間たちと家族のように協力しあいながらのびのびと過ごします。異文化に触れながらのさまざまな体験から、子どもたちが視野を広げ、自立心を養い、好奇心を育むことができるよう心がけます。この転地保養は、3月の面接に始まり、オリエンテーション、イタリアでの保養、帰国後に行われる報告会(活動および医療検査結果の報告)および保養アンケートの提出までを一つのプログラムとしています。

[医療検査の実施]

- 本プログラムでは例年通り、子どもたちの健康維持を目的とした医療検査(無料)を実施。検査結果はご家族にお知らせします。
- * 保養前のオリエンテーション時: 甲状腺エコー、血液検査その他
 - * イタリアでの保養期間前と保養期間後: 尿中放射性物質濃度測定
 - * 15歳までの年に一度の甲状腺エコー等、健康診断
- 詳細は「転地保養プログラム事前説明会」にて

[アクティビティ](予定)

- * 海遊び:『休暇の家』の眼前に広がる海岸で思いきり遊びます。
- * ワークショップ:『休暇の家』が企画する様々なゲームや音楽など
- * 国際交流ラボ:「折り紙」や「書道」などをイタリアの子どもたちに紹介
- * 課外プログラム: 洞窟探検・街散策・ウォーターパーク・農場体験など



[2024年度スケジュール]

- * **2月24日(土) 15:00~16:30**
転地保養プログラム事前説明会(参加必須)
いわき産業創造館 LATOV6F 企画展示ホールA
〒970-8026 いわき市平字田町 120番地 TEL: 0246-21-7570
- * 3月中旬 書類選考
- * **3月23日(土) 13:00~17:30**
面接
いわき産業創造館 LATOV6F セミナー室A
〒970-8026 いわき市平字田町 120番地 TEL: 0246-21-7570
- * 4月初旬 通知発表
- * **5月25日(土)**
オリエンテーション(参加必須)
いわき放射能市民測定室 たらちね
〒971-8162 福島県いわき市小名浜花畑町 11-3 カネマンビル3F
- * 7~8月の夏休み中 イタリアでの転地保養
- * 9~10月中 報告会の開催(参加必須)

[滞在中のお子さまの安全とお子さまへの連絡方法]

- * 2名の日本人引率者が出発から帰国まで同伴
- * 当協会の日本人スタッフおよび日本語を話すイタリア人スタッフ常駐
- * 『休暇の家』には上記スタッフに加え、子どもたちの集団生活を支える専門家のほか、看護師が24時間体制で常駐
- * 参加者には当協会が加入する海外旅行傷害保険を適用。万一の事故の際は保険の範囲内で対応
- * 保養中の様子は「LINE」にて日々報告するほか公式「Facebook」でも紹介
- * 毎週日曜日には「LINEビデオ」にてお子さまとご家族の通話時間を設定
- * お子さま宛のE-メールによる伝言は随時受付

[参加費用について]

当プロジェクトは、様々な国の一般個人・企業・各種機関の皆さまからの温かい支援金、および完全なる無償のボランティアスタッフによる年間を通じた活動により実現しています。参加費は無料ですが、日本国内の交通費・移動中の食費・パスポート取得費用などの諸経費は自己負担となります。

自己負担となる経費の例(変動の可能性あり):

- * 12歳以下の子どものパスポート取得費用 約6,000円
- * 福島駅~成田空港間の交通費
高速バス 一人片道 約5,650円
新幹線+京成スカイライナー/成田エクスプレス 一人片道 約11,500円
- * 道の駅からは~東京の高速バス 一人片道 約3,900円
- * いわき~品川の特急電車 一人片道 約6,290円
- * その他、各自による羽田または成田空港までの移動料金

[個人情報の取り扱いについて]

『いわき放射能市民測定室 たらちね』および『オルト・デイ・ソーニ』(以下「当グループ」という)は、個人情報の保護に関する法令等を遵守し、当グループで取扱う個人情報の取得および利用を適正に行います。

